

| | | | | |
|-------|----------------------------------|-------|--------|----|
| 事業名 | 生きがい対策費 | | 調査番号 | 22 |
| 細事業名 | 山梨県高齢者地域支え合い活動促進事業費補助金 | 財務コード | 169205 | |
| 担当部課室 | 福祉保健 部 健康長寿推進 課 地域包括ケア推進 担当 (内線) | | 3112 | |

| | | | |
|-------|---|--|---|
| 事業の概要 | | | |
| 実施期間 | 始期 H12 年度 ~ 終期 年度 | | |
| 実施主体 | 山梨県老人クラブ連合会(補助) | | |
| 目的 | だれ(何)を対象に | その対象をどのような状態にして | 結果、何に結びつけるのか |
| | 高齢者友愛訪問指導者 | 指導者の資質の向上を図りつつ、高齢者友愛訪問活動が円滑かつ効果的に実施される | 高齢者友愛訪問指導者と友愛訪問活動実践者の生きがいづくりや地域における支え合い活動の活性化 |
| 内容 | <p>山梨県老人クラブ連合会が、高齢者友愛訪問を率先して行う老人クラブ会員を高齢者友愛訪問指導者として登録し、その資質の向上を図るための研修会等を実施する。また、高齢者地域支えあい活動の活性化を図るための啓発活動を行う。</p> <p>○補助先:山梨県老人クラブ連合会 ○補助率:10/10(国1/2、県1/2) ○H27年度 補助金額 1,117千円 ・高齢者友愛活動訪問指導者登録者 292人 ・高齢者地域支え合い活動研修会 523人参加 ・会報「富士の国シニア山梨だより」の発行 3回(夏号、秋号、新春号)</p> | | |

| | | | | | | | | |
|----------------------------|--------------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況) | | | | | | | | |
| 区分 | 指標 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 活動指標 | 高齢者友愛活動訪問指導者新規登録者数 | 目標 | 400 | 400 | 300 | 300 | 300 | 300 |
| | | 実績(見込) | 422 | 341 | 295 | 246 | 292 | 300 |
| | | 達成率 | 105.5 | 85.3 | 98.3 | 82.0 | 97.3 | |
| | | 達成区分 | b | b | b | b | b | |
| 成果指標 | | 目標 | | | | | | |
| | | 実績(見込) | | | | | | |
| | | 達成率 | | | | | | |
| | | 達成区分 | | | | | | |
| 決算(予算) 単位:千円 | | 1,419 | 1,102 | 1,058 | 1,174 | 1,117 | 1,006 | 904 |

| | | |
|--------------------|---|---|
| 事業の評価(平成27年度の業績評価) | | |
| 活動指標 | b | 評価 地域において率先して高齢者友愛訪問の活動を行う高齢者友愛訪問指導者(以下「指導者」といふ。)に、啓発活動や研修会等を開催することによって、指導者の資質の向上を図り、高齢者友愛訪問活動が円滑かつ効果的に実施され、指導者自身と友愛訪問活動実践者の生きがいづくりや地域における支え合い活動の促進につながっている。 |
| 成果指標 | b | |

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

| | |
|----------------------------|--|
| 見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方) | |
| 県関与の必要性 | 判定 <input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い |
| | 説明 <input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他() |
| 有効性(成果向上) | 判定 <input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない |
| | 説明 老人クラブの会員数が減少しているため、登録者数も減少傾向にあるが、介護予防等の観点からも今後の取り組みが期待されており、実施主体も会員確保や事業の活性化に取り組んでいる。 |
| 見直しの余地 | 判定 <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない |
| | 説明 <input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他() |
| その他 | 説明 |
| 見直しの必要性 | 無 |

| | |
|---------------------------|----|
| 見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況) | |
| 現行どおり | 説明 |

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。